



秋田県湯沢市の「七夕絵どうろうまつり」は浮世絵美人が描かれた
 大・小数百個の絵どうろうが中心商店街に飾られます。
 写真提供：湯沢市観光物産協会 撮影者：湯沢地区保護司 中嶋和広



第 80 号
 発行所
 秋田市山王7-1-2

更生保護法人
 秋田県更生保護援助協会
 (編集)
 秋田県更生保護編集委員会
 (題字)
 小 熊 良 悦
 (印刷)
 (株)アクティス

令和6年8月1日現在
 保護司数 683名

目 次

巻頭言.....	1	秋田保護観察所.....	5
更生保護関係団体の動き.....	2	第74回 社会を明るくする運動.....	6
秋田県更生保護援助協会.....	2	秋田保護観察所人事異動.....	7
秋田県保護司会連合会.....	3	転入者のあいさつ.....	7
秋田至仁会.....	4	栄誉に輝く叙勲・褒章.....	8
秋田県更生保護女性連盟.....	4	保護司の異動.....	8
秋田県就労支援事業者機構.....	4	編集後記.....	8
秋田県BBS連盟.....	5		

二つのものうち、どちらを欠いても役に立たないほど密接な関係にあることをたとえて「車の両輪」といいます。

私たちの社会がそのまま見過ごすことができないような重大なルール違反があった場合には、違反事実の証拠を集め、そこから認定できる事実に法律を適用して、違反の重大さに見合ったペナルティを量定し、執行する、という一連の刑事司法手続がとられるわけですが、そのようにして科されるペナルティのうちの大半は、実は、期間や額が限られたものであつて、違反の行為者は償いを終えた後にまた社会に戻ってくるようになります。そのような行為者の社会への再統合までが無事に果たされてはじめて、一連の手続が意味を持ち、法秩序が回復される、ともいえましようか。その意味で、この一連の手続の中で、ペナルティの量定までを主導する検察と、行為者を再び社会に迎え入れるための助力をする更生保護とは、警察、裁判所、弁護、矯正その他の関係諸機関の尽力と相



秋田地方検察庁検事正(執筆時) 藤 本 治 彦

「片輪」からのエール

まっつて、まさにこの車の両輪のような関係にあるといえるのではないのでしょうか。

近年、社会の変化に伴い、更生保護の取組がますます困難化、複雑化していると伺っております。それぞれのお立場から更生保護に取り組まれる皆さまと、それを支える貴協会の日頃のご尽力にここで改めて深甚なる敬意と謝意を申し上げますとともに、「片輪」として心からエールを送りたいと存じます。



更生保護関係団体の動き

秋田県更生保護援護協会

★理事会・評議員会開催

ホテルメトロポリタン秋田において、3月14日及び4月23日に理事会を開催しました。3月14日では令和6年度事業計画・収支予算・定款の一部変更について、4月23日では令和5年度事業成績・収支決算議案が審議され、いずれも全会一致で承認されました。

また、3月11日及び4月26日に評議員会が開催され、いずれの議案も承認されました。

4月23日理事会終了後の研修会に、小野花子様をゲストにお迎えし、民謡日本一への道のり等苦労話をご講



理事会中の質疑応答 4/23

話いただきました。その後、民謡もご披露していただきました。



小野花子様をゲストにお迎えして

★理事の異動

【辞任】細谷 重直(令和6年3月22日)
【新任】新谷 明弘(令和6年7月31日)
【新任】芦田 晃輔(令和6年7月31日)

令和6年度事業計画書(抄)

・運営に関する事項

- 1 秋田県内における犯罪や非行を防止する働きかけを...
2 県内における更生保護事業の効率的かつ積極的推進を図るため、役員及び事務局が一体となつて篤志寄付者及び賛助会員の発掘と維持に努め、安定した財源の確保に努める。

篤志者寄付金の御芳名

令和6年1月以降にご寄付を寄せられた方は、次のとおりとなっております。厚くお礼申し上げます。

一金 三十万円
秋田銀行様

一金 二十万円
加賀谷文秋様
沢木 則明様
田口 昭一様
齊藤 満様
小畑 兼幸様
村岡 悟様
辻 良之様
小畑 良悦様

一金 十万円
八島 國雄様

布谷 博様
和田 仁様
清水 重輝様
大山 久尚様
吉田 英一様
大内 睦子様
尾形 和雄様
田代 苑子様

*当協会運営に対してご寄付を戴きました皆様、また普通会员・賛助会員の方々にはこの場をお借りして深く感謝申し上げます。

令和5年度 秋田県更生保護援護協会収支決算

収入総額 8,521,534円 支出総額 8,366,391円

収入の部

Table with 4 columns: 科, 目, 予算額, 決算額. Rows include 補助金等収入, 寄附金収入, 財産収入, 会費収入, 雑収入, 合計.

支出の部

Table with 4 columns: 科, 目, 予算額, 決算額. Rows include 一時保護事業, 連絡助成事業, 管理費, 予備費, 合計.

秋田県保護司会連合会

令和6年度事業計画書(抄)

1 基本計画

1 基本計画
本年は更生保護制度が始まって75周年を迎える年にあたり、本連合会としては秋田保護観察所の指導のもと、改正された更生保護法の推進に向けて「地域に貢献する更生保護」「息の長い」社会復帰を支援し、更生保護関係者が中心となって地域が連携し、円滑に進むよう実現に向けて各種事業を行う。

また、ICTの推進に努め、各地区に設置されているサポートセンターと効果的な連携を図り、保護司適任者確保の一助となるよう事業を進める。

2 重点目標

(1) 保護司適任者の安定的な確保の為、保護司、保護司OB、更生保護女性会、協力雇用主会、BBS会等から幅広く情報を得て確保に努める。

(2) 地方公共団体における再犯防止推進事業の実施に協力し、各団体との関係を強化し、再犯者数の減少に繋がるよう支援する。

(3) ICTの効果的な活用により事務の効率化を図り、当会と地区保護司会(関係機関等)の組織活動の充実に務める。

(4) ホームページ「秋田県の更生保護」を有効に活用し、各団体や各地区会の活動等を積極的に発信する。

(5) 地域社会に貢献する更生保護の実現に向け、地域の関係団体との連携に努める。

退任保護司座談会開催 6/26



アキタパークホテルにおいて、令和6年6月30日付け退任者に対する法務大臣感謝状伝達式及び座談会を開催しました。出席者からは長年の保護司としての思い出や苦労話、これからの更生保護に対しての提言等話していただきました。長い間ありがとうございました。



保護司辞令伝達式及び新任保護司研修会 7/8



7月8日(月)、秋田法務合同庁舎5階において、新たに委嘱された保護司(令和6年7月1日発令)に対して辞令伝達式及び研修会が開催されました。新野秋田県保護司会連合会会長から新任保護司の方々へお礼の言葉と保護司会の現状等について挨拶がありました。

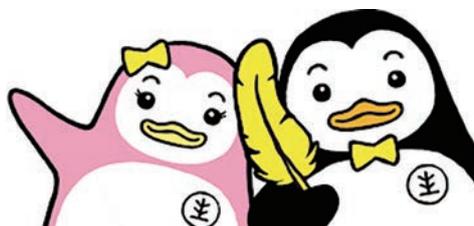
大曲ICT研修会 7/18



金山常務を講師に迎え、大曲地区保護司会でのICT研修会

サラちゃん仲間入りしました

秋田県保護司会連合会では、「ホゴちゃん」のお友達の「サラちゃん」を購入し、貸し出しをしております。是非ともご活用ください。お問い合わせは事務局まで。



秋田県の更生保護
https://akita-kouseihogo.com
◀ホームページ「秋田県の更生保護」のQRコード



秋田県保護司会連合会
https://www.facebook.com/akitakenhogosikai/
◀フェイスブックのQRコード

秋田至仁会

令和6年3月21日(木)、アキタパークホテルにおいて、秋田至仁会の前身である秋田出獄人保護所の創設者川村養助氏の生誕160年記念事業が行われ、当法人の役員等35人が出席しました。

記念事業は、第一部の講演から始まりました。講師は、川村養助氏研究の第一人者であり、当法人理事の目黒勸氏が務めました。演題は「秋田県の更生保護のルーツについて」川村養助氏の生涯を中心に」と題して御講演をいただきました。

第二部は、講演会場から移動して式典が行われ、加藤理事長(鈴木副理事長代読)の式辞に始まり、続いて秋田保護観察所正木所長の御祝辞、次に長年にわたり当施設の被保護者の就労支援に御協力をいただいている(有)千秋資材、(有)宝田工業、RK企画(株)の三社へ感謝状と記念品の贈呈が行われました。



第三部は、祝賀会が行われ、平澤顧問による献杯の発声で始まり、創設者川村養助氏の志とその継承について理解を深め、佐々木常務理事の閉会の挨拶で盛会の全日程を終了しました。

秋田県更生保護女性連盟

会員数 令和6年4月1日現在
24地区 1624名

★秋田県更生保護女性連盟総会

5月23日、イヤタカにおいて秋田保護観察所長正木勉様はじめ来賓7名のご臨席を賜り、113名参加のもと開催されました。会長齊藤正子(再任)、副会長伊藤さより(再任)、岩崎通子(新任)、千葉量子(新任)の新体制で更生保護の心『母の愛』を胸に新年度がスタートしました。

★(一社)日本更生保護女性連盟令和6年度社員総会、第61回、日本更生保護女性の集い

6月23日、24日アルカディア市ヶ谷私学会館において開催されました。席上、法務大臣感謝状 榎本ヌエ子(秋田)、佐藤誠子(にかほ)、進藤アツ子(協和)が表彰されました。

★今後の主な行事予定

- ◎東北地方更生保護女性会員研修会 9月10～11日(山形市) 来年度開催は秋田市
- ◎研修旅行 9月25～27日(東京)
- ◎更生保護女性会員中央研修会 10月15～16日
- ◎秋田県更生保護女性会員研修会 11月20日 イヤタカ 担当:角館



日更女の集いで 南元更生保護振興課長と全国の会員とともに 6/24



県更女連盟総会に出席の会員(網領唱和) 5/23

秋田県就労支援事業者機構

就労支援事業者機構の事務所については、各地区保護司会が運営するサポートセンターや更生保護施設の中に単独の事務局を設置して、専任の職員を配置している都道府県が多いのが現状です。

そこで、当機構においても事務所の移転、並びに専任職員の配置を目指すため、昨年度、全国就労支援事業者機構が行うスタッフ配置事業に係わる助成金の申請を行ったところ、助成金の配分が決定し、今年度10月に事務局を「更生保護法人秋田至仁会」に移転した上で、専任の職員を配置することになりました。

今年度10月以降の事務局の体制を整えることが第一であります。その後、各地区の協力雇用主会と連携を図り、まずは現在、登録されている協力雇用主(倒産、移転した会社の把握、代表者の変更の確認、対象者を実際に雇用してもらええるかの確認、会社寮の有無など)について作業を進めて、より多くの対象者を更生(就労)させることができるよう努めていきたいと考えております。更生保護関係者の皆様におかれましては、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

秋田県BBS連盟

★東北地方BBS連盟理事会

4月20日、現地（宮城県仙台市）及びオンラインでのハイブリッド型で開催。菅原会長はオンライン、竹中副会長は現地で参加し、今年度の事業計画、予算等について協議しました。併せて、東北大会及び研修会について協議が行われました。

★特定非営利活動法人

日本BBS連盟総会

6月1～2日、現地（東京都渋谷区）及びオンライン、書面表決のハイブリッド型で行われました。当県連は書面表決により意思表示しました。

★秋田県BBS連盟総会

6月21日、オンラインで開催。今年度の事業計画、予算等について協議しました。

★社会を明るくする運動への参加

社会を明るくする運動強調月間の開始に当たり、開幕行事として7月1日に秋田駅で関係機関や団体とともに学生会員が広報活動を行いました。

★ともだち活動

少年1名に対しての「ともだち活動」継続中です。学習支援を中心に行っています。

コロナ感染症は、概ね流行前の状態に戻り、活動が少しずつ復活してきました。このまま平穏な日常が続くことと、会員及び関係機関の皆様のご健康を心より祈念申し上げます。

秋田保護観察所

●保護司の皆様からの不安等の聴き取りについて

秋田保護観察所長 正木 勉

先般、滋賀県大津市において、保護司の先生が亡くなられ、担当する保護観察対象者が殺人容疑で逮捕されるという、大変痛ましい事件がありました。

捜査中の事件であり、詳細は明らかになっていませんが、保護司活動に心配や不安をお感じになられている保護司やそのご家族の方々も少なくないものと存じます。

保護観察所では、保護司の皆様への不安を少しでも払拭し、安心して保護司活動に取り組んでいただけるよう、6月初旬に、現に保護観察事件を担当している保護司の皆様へ不安等の有無などについて保護観察官が直接お聴きし、さらに、7月からは保護観察事件を担当していない保護司の皆様にお話をうかがっているところです。

これらを通じて寄せられた保護司の皆様からの声を受け、当庁では、保護司が不安等を示す場合の当面可能な対策として、複数の保護司が保護観察事件等を担当する複数担当制を積極的に活用すること、自宅以外

東北ブロック再犯防止シンポジウムのお知らせ

秋田保護観察所企画調整課

令和5年3月に策定された「第二次再犯防止推進計画」に基づき、再犯防止施策についての国民の関心と理解を深め、その協力を得らえることを目的として、法務省では、毎年各ブロック単位で再犯防止シンポジウムを実施していますが、本年の東北ブロックは、秋田県で開催することとなりました。

開催内容は現在調整中ですが、第二次再犯防止推進計画の重点課題である「地域における包摂の推進」や、本年度から本格実施している「更生保護に関する地域援助」等を踏まえ、地域における「息の長い」支援の実現をテーマとして、有識者や第一線で立ち直り支援に取り組んでいる方々による基調講演やパネルディスカッションを行う予定です。

詳細については今後、秋田県更生保護援護協会のウェブサイト等でもお知らせする予定です。御関心のある方は是非御参加ください。

（日） 令和6年12月17日（火）
（場） 秋田県庁第二庁舎大会
議室
※いずれも予定

で面接できる場所として更生保護サポートセンターを活用すること、処遇困難なケースや担当保護司が不安等を感じた場合は保護観察官による直接的関与を強めること等を中心に対策を講じていく方針です。

さらに、面接場所の確保に関して、地方自治体の協力も得ながら、更生保護サポートセンターの利用日や利用時間の拡大、多様な施設における面接場所の確保等について、保護司の皆様の見解も頂戴しながら取り組んでまいりたいと考えております。

保護司の皆様におかれては、日頃の保護司活動において不安や心配を感じになられた場合は、遠慮なく担当の保護観察官等に、また保護観察所が閉庁時間の場合は地区保護司会を通じて周知させていただいている緊急連絡先にお知らせいただきませうようお願いいたします。

本年は更生保護制度が施行されて75周年を迎える記念すべき年です。保護司を始めとする更生保護関係者によって支えられている更生保護の営みをしっかりと見つめ、皆様と手を携えながら、犯罪や非行からの立ち直りを応援し、支える社会づくりに取り組んでまいりたいと存じますので、引き続き御理解・御協力をお願いいたします。



モデル地区

北秋田地区保護司会 7/22



会場前での集合写真



澤藤更女副会長の
法務大臣メッセージを朗読

秋田駅広報活動 7/1



開会セレモニー

改札口での広報活動

潟上湖東地区保護司会 7/7・7/12



矯正展 秋田刑務所 7/7

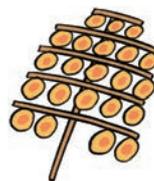


秋田地区保護司会によるバザー

大曲地区保護司会 7/7



社明竿燈 7/3



秋田竿燈まつりで社明をPR(秋田地区協力雇用主協会竿燈会)



毎年7月は、“社会を明るくする運動”の強調月間及び再犯防止啓発月間です。



お問い合わせは
お近くの保護観察所まで



法務省保護局
公式ツイッター



法務省YouTube
チャンネル



秋田保護観察所人事異動

退職(再任用) (令和6年3月31日付) 保護観察官 藤井 正人

転入 (令和6年4月1日付) 企画調整課長 富樫 伸介 (環境省)

統括保護観察官 佐藤 文彦 (青森観 統括保護観察官)

主任保護観察官 鈴木 佳雄 (盛岡観 社会復帰調整官)

社会復帰調整官 鹿俣 亘 (青森観 社会復帰調整官)

社会復帰調整官 立崎 智大 (新規採用)

法務事務官 田畑 璃子 (新規採用)

転出 企画調整課長 松本 和之 (北海道地方更生保護委員会 調整指導官)

統括保護観察官 石橋 大輔 (釧路観 統括保護観察官)

主任保護観察官 森内 潤 (盛岡観 統括保護観察官)

社会復帰調整官 伊藤 和美 (仙台観 社会復帰調整官)

社会復帰調整官 長谷部 泰史 (青森観 保護観察官)

法務事務官 金子 奈央 (仙台観 保護観察官)

秋田保護観察所

転入者のあいさつ



企画調整課長 富樫 伸介

4月から出向先の環境省から転任してまいりました。

生まれは秋田市ですが、それまでは仙台や保護局などでの勤務が多く、秋田での勤務は初めてとなります。

企画調整課長として更生保護関係者の皆様には様々な面でお世話になると思います。更生保護を支えていただいている更生保護ボランティアの皆様が、やりがいを持ちながら、安全・安心に長く活動を続けられるよう、その環境整備に努めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。



統括保護観察官 佐藤 文彦

令和6年4月の人事異動により、青森保護観察所から転任して参りました。

秋田県での勤務は初めてであり、更生保護関係者の皆様方には、ご迷

惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、犯罪や非行がない安心・安全な地域づくりのため、微力ではございますが、精一杯努めていく所存でございます。



主任保護観察官 鈴木 佳雄

この度、人事異動により盛岡保護観察所から異動して参りました。地元が秋田県であり、また秋田保護観察所で勤務できることを大変うれしく思っております。秋田県での勤務は今回で2回目になります。この度、社会復帰調整官として医療観察制度を担当しておりました。

保護観察官としての勤務は未経験であるため、更生保護関係者の皆様には多くのご迷惑をおかけすることもあるかと思っております。

一日でも早く、一人前の保護観察官になれるよう努力しますので、御指導のほど、何卒よろしくお願いたします。



社会復帰調整官 鹿俣 亘

この度の人事異動により、青森保護観察所から転任して参りました鹿俣(かのまた)亘と申します。御縁があつて秋田保護観察所にて社会復帰調整官として勤務させていただくことになりました。秋田は初めての勤務であり、至らぬところも多々あるかと存じますが、一日も早く秋田の地と業務に慣れるよう努め、皆様方のお力をお借りしながら、何事にも誠実に取り組んで参りたく存じます。今後の御指導のほどお願いたします。



社会復帰調整官 立崎 智大

この度、北海道から縁があつて秋田県に着任いたしました。前職は、精神科病院の精神保健福祉士で、こころの病気を抱える方の相談支援をしておりました。この経験を生かし、社会復帰調整官としての職務を全うしていきたいと思つています。秋田県の地域の事情等が分ならず、ご迷惑をおかけすることもあります。一日も早く、人と土地に馴染んでいきたいと思つていますので、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。

